

2018
企画展
Autumn



カエル形鹿角製品
(岩手県貝島貝塚)

どうぶつと

Jomon Symbioses Animal and human being



動物形土製品
(青森県葎産遺跡)

縄文人



クマ形土製品
(青森県尾上山遺跡)



2018.
10/6 sat

↓
11/25 sun

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館

〒031-0023 八戸市大字是川字横山1 TEL:0178-38-9511 FAX:0178-96-5392
<http://www.korekawa-jomon.jp>



2018
企画展
Autumn

2018.
10/6 sat
↓
11/25 sun



狩猟文土器
(青森県市子林遺跡)



動物形中空土製品
(青森県松館遺跡)



貝製装飾品
(青森県東道ノ上(3)遺跡)



櫛
(青森県一王寺遺跡)



コノハズク形
土製品
(岩手県草ヶ沢遺跡)

どうぶつと 縄文人

Jomon Symbioses Animal and human being



動物は、縄文人が暮らしを営む上で、かけがえのない存在です。

遺跡からは、縄文人が食べた動物の骨や、クマなどの動物をかたどった土製品、丁寧に埋葬されたイヌがみつかっています。

縄文人にとって動物は、食料だけではなく家族の一員、また、ヒトにはない生命力を表す特別なものであったと考えられています。

本展覧会では、遺跡からみつかった動物の骨や、角・牙でつくられた道具、動物がデザインされた道具などを一堂に集め、縄文人と動物のかかわりについて紹介します。

オオカミ形鹿角製品
(岩手県貝島貝塚)



※拡大

サメ歯化石
(青森県風張(1)遺跡)



釣針
(青森県一王寺遺跡)

腰飾り
(青森県寺下遺跡)

関連イベント

企画展ギャラリートーク

学芸員による展示の解説

日時:会期中毎週土曜日 午後2時～

※10月27日、11月10日は午前10時～

場所:是川縄文館2階企画展示室

※企画展をご覧の方が参加できます。申込不要。

企画展考古学講座

動物と縄文人

講師:樋泉岳二氏

(明治大学兼任講師 明治大学黒耀石研究センター センター員)

日時:2018年10月27日(土) 午後2時～午後4時

場所:是川縄文館1階体験交流室

定員:100名 ※要申込。参加無料。

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館

〒031-0023 八戸市大字是川字横山1 TEL:0178-38-9511 FAX:0178-96-5392

開館時間◎午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日◎10月9日、15日、22日、29日 11月12日、19日

観覧料◎一般250円 大・高校生150円 中・小学生50円(団体料金あり)※11月3日は観覧料無料です。

交通◎JR八戸駅東口 南部バス・是川縄文館ゆき、約20分(土・日・祝日) 自動車:八戸ICから10分

<http://www.korekawa-jomon.jp>

協力/青森県教育委員会、青森県埋蔵文化財調査センター、青森県立郷土館、青森市教育委員会、青森市小牧野遺跡保護センター 縄文の学び舎・小牧野館、八戸市博物館、七戸町教育委員会、東北町教育委員会、東北町歴史民俗資料館、階上町教育委員会、岩手県教育委員会、岩手県立博物館、(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、一関市博物館